

「より安定したインプラント治療をするために」

講師：笹谷和伸先生

日時：平成26年1月26日（日）

場所：大阪梅田／ハービスプラザ5階



加藤 尚（大阪府）

平成26年1月25日（土）、大阪心斎橋「北むら」にて、関西支部新年会が開催されました。副会長中野喜右人先生、専務理事田中讓治先生、翌日の講師でもある笹谷和伸先生をはじめ、多数の会員が集まりました。

中野先生の御挨拶で始まり、続いて田中先生の御挨拶の後、笹谷先生の乾杯の御発声へと進みました。その後歓談となり、時を忘れる程に大変盛り上がりしました。

翌1月26日（日）には、第5回関西支部研修会が大阪（梅田）のハービスプラザ5階会議室にて開催されました。

今回は笹谷先生に「より安定したインプラント治療をするために」という演題で御講演頂きました。笹谷先生は20年に及ぶインプラント治療から得ら

れた経験を基に、様々な症例や文献等から、埋入角度、ティッシュマネージメント、補綴、メンテナンスなど多くの内容について考察された事を、症例を通して御講演いただき、数多くの事を得ることができました。

続いて甲斐智之先生に「咬合再構成」という演題で御講演頂きました。顎変位を伴う症例においてフルマウスリハビリテーションを行った際に、臼歯部における咬合支持やアンテリアガイダンスの確立といった治療のゴールを、顎関節や咀嚼といった機能面から評価することが重要であるという事を、症例を通して御講演いただきました。

今回の研修会を通して学んだ事を少しでも日々の臨床に繋げて頑張りたいと思います。ありがとうございました。





● 関西支部／CISJ
時を忘れるほどの新年会

日時：平成26年1月25日（土）
場所：大阪心斎橋「北むら」

